



# 豊浦 気比の森

豊浦中学校学校だより

令和6年12月13日

一番長い2学期も締めくくりの時期を迎えます。12月に入り、少しずつインフルエンザの罹患が増え12月9日(月)の週からは学年(学級)閉鎖を判断するなど、コロナ禍以降では最も大きな対応となりました。文化の集い以降もさまざまな行事や活動を展開してきましたが、感染症による停止や閉鎖を経験して改めて学校生活や教育活動の大切さを実感しました。今後も安心・安全な学校生活のために感染症対策を強化していきます。各家庭・地域からのご協力をお願いいたします。

## 地域のこと、自分のことを考える

さて、豊浦中学校の2学期は、生徒の頑張りはもちろんですが、保護者・地域の皆様のご支援により大きな成果を上げることができました。ここ豊浦地域で成長する生徒のみなさんが、中学生としてできることに取り組んだり、普段の学習の成果を生かして活動したり、地域のことを考えたりする機会がたくさんありました。今後も、こうした行事や学習を大切にして「豊浦を担う人材の育成」に取り組んでまいります。 ※10月中旬以降の活動を振り返りながら紹介します。

### 地学巡検・校外学習 10月30日(水)【1学年】

理科の学習の一環である「地学巡検」と1学年の「校外学習」を統合して行いました。地学巡検は、豊浦地域と近隣地域の地質・地層等の実地調査と化石採取をねらいとして例年実施している「豊浦中の特色」とも言える活動です。これに学校から外に出て地域の特徴等を学ぶ活動を組み込んで、豊浦・大山地域で活動しました。



昼食は大山の「いろは食堂」でラーメンを食べました。その後、菱津・香頭ヶ浜・白山島・小波渡海岸の調査を予定していましたが、あいにくの雨のためバスの中からの見学となりましたが、中波渡の「天保の大津波墓碑」の見学のときには晴れ間も出て実地で活動できました。津波墓碑は小学校のときも見学していますが、地学・地形的に地域の特性を踏まえて学ぶ経験は、本校の防災教育の一環として重要なことだと考えています。残念ながら天候には恵まれませんでした。皆一緒にラーメンを食べ、何よりも安全に科学的(地学的)に地域のことを考えることができたことはとても有意義なものになりました。

### 校外学習 10月9日(水)【2学年】

鶴岡市内で4つの班に分かれて活動しました。「富樫ろうそく店」「致道博物館」などで体験・見学を行い、班ごと自分達で決めたお店で昼食をとり、鶴岡から三瀬までJRを使って帰ってきました。自分達で決めた見学地で活動すること、交通手段や移動の仕方を考えることなど、来年の修学旅行につながる活動になりました。



### 福祉まつりボランティア

11月2日(土)小堅 9日(土)由良 10日(日)三瀬

今年も各地域の福祉まつりにたくさんの中学生が参加しました。

地域のために笑顔で働く姿に、各自治会の方々からお褒めの言葉をいただいています。すべての地域に参加した生徒もいて、豊浦地域全体に福祉やボランティアの輪が広がっているように感じました。



## 学校保健委員会・PTA講演会 11月8日(金)

年に一度開催の学校保健委員会をPTA講演会と兼ねて行いました。今回は2年生の保健体育の授業で学習したことの発表とSNSの活用に関する講演を行いました。2年生の生徒の発表は、生活習慣病や飲酒・喫煙などのリスクについての発表で、生徒よりも大人の方が考えさせられるもので、PTA講演会にはぴったりの内容でした。講演では、少年サポートセンター庄内の上席少年補導専門官の遠藤皇琴先生より『メディアと上手につきあおう』と題して、SNSの適切な使い方・使わせ方を説いていただきました。トラブルに巻き込まれないためには『想像力』と『直感力』が大切で、どんなことが起こり、どんな影響がありそうか想像すること、そして、危ないかもしれないという直感を信じて踏み止まることが大事だということを知りました。各家庭でも「上手な使い方・つきあい方」について話題にさせていただくとありがたいです。準備・運営にあたっていただいたPTA役員の皆様はじめ、ご参加いただいた保護者の皆様本当にありがとうございました。



## 豊浦中学校説明会 11月20日(水)

豊浦小学校の6年生と保護者の方をお招きし、豊浦中学校説明会を行いました。6年生の皆さんに豊浦中のことを知ってもらい、よさを伝え、生まれ育った地域にある中学校への入学を楽しみにしてほしいという願いのもと開催したものです。1・2年生の希望者で結成したプロジェクトチームが発案・計画し、当日の運営まですべて生徒が行いました。映像を使って中学校の生活や行事を紹介。校舎を案内しながら〇×クイズをもとに学校紹介。そして3年生にも協力してもらい、校歌と文化の集いで歌った合唱「ほらね、」を披露しました。企画・運営にあってくれたプロジェクトチームの皆さん、そして素晴らしい合唱を発表してくれた全校生徒の思いは、きっと6年生に伝わったと思います。帰り際、6年生の皆さんと担任の先生の表情がとても柔らかく笑顔でした。保護者の方々も同じです。「合唱やばかった」と目を丸くして話してくれる6年生の姿が印象的でした。時間変更というアクシデントがあり、生徒の皆さんには不安と動揺を与えてしまい申し訳なく思っています。でも、そこもクリアしての活動ぶりは立派でした。これまで積み上げてきたものが発揮された説明会になったと思います。生徒の皆さんに助けられ、笑顔と感動があふれる活動になりました。



## 思春期ふれあい講座 12月3日(火) [3学年]

鶴岡市健康課の事業である鶴岡市すこやかネット出前講座を活用し、3年生を対象に実施しました。庄内病院の看護師さんの「命の誕生」「思春期のこころとからだ」などのお話しを通して、命の大切さについて学びました。その後、赤ちゃん人形を抱っこしたり、妊婦さん体験をしたりして、1人ひとりの命が大切にされて生まれてきたことを実感する講座となりました。皆、真剣にそして微笑ましく活動している姿が印象的でした。



## 豊浦の子どもたちに必要な防災教育は…

### 豊浦学校運営協議会 開催

11月29日(金)に第2回目の会議を実施しました。委員の皆さんと「熟議」を行い「豊浦の子どもたちに必要な防災教育」について話し合いました。「小学校や中学校で実施している訓練や防災に関わる活動を地域に還元する」「地域でも子どもとともにする訓練の実施を模索する」「学校の教育課程を工夫して地域とともに協働して実施する行事等も検討する」などの考えが出され今後継続して検討していくことが確認されました。実際に避難所が開設されたときには、中学生の活躍に称賛をいただいていることもあり、「今後も地域に貢献できる人材の育成に期待する」というお言葉をいただきました。

